

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
1	10番 佐藤葉子 予定日時 12月2日(金) 10:00~10:45	1 人権が尊重され、誰もが輝く社会の実現について	1 生命(いのち)の安全教育について	「生命(いのち)の安全教育」とは、生命の尊さを学び、性暴力の根底にある誤った認識や行動、また、性暴力が及ぼす影響などを正しく理解した上で、生命を大切にする考えや、自分や相手、一人一人を尊重する態度等を、発達段階に応じて身に付けることを目指すもので、いのちの大切さを学ぶ人権教育です。令和5年度から全国の各学校で展開されるそうですが、本市はどのように進めていくのか伺います。また、多くの国では、ユネスコが示す「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」に沿って、人間関係、人権やジェンダーの理解、性や生殖に関する健康など、一歩踏み込んだ包括的性教育が行なわれています。大切な視点だと思いますが、本市の認識について伺います。
			2 パートナーシップ制度の導入について	「多様性と調和」が大会の理念として掲げられた2020年東京オリンピックではLGBTなど性的マイノリティーであることを公表して出場した選手が180人以上と過去最多となり、トランスジェンダーである選手が初めて自認する性別で出場しました。パートナーシップ制度は、LGBTなどのカップルの関係を公的に認めて証明書などを発行するもので、国内で同性婚が認められない中、自治体での導入が広がっています。多様性を認め合うまちとして導入に向けて進めるべきと考えますが、本市の見解を伺います。

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			3 結婚を希望する方への支援について	<p>コロナ禍の2年間で婚姻数が10万件単位で減少し、出生数は将来推計より7年早く減少するなど深刻な状況とされています。本市の婚姻数は、平成29年は836件、令和3年は697件と減少していますが、新たな総合計画において「結婚を希望する方への支援の推進」と掲げられており、これまでも増して寄り添った支援が必要と考えます。本市の婚活支援の取組と今後の展開について伺います。また、経済的な理由で結婚をためらうケースも多く、夫婦として新生活をスタートする世帯への経済支援として、国は「結婚新生活支援事業」を継続しています。結婚の後押しとともに定住につながるものと考えますが、本市での導入について伺います。</p>
		2 障がい者福祉サービスの充実について	1 重症心身障害児・者への支援について	<p>重症心身障害とは、重度の身体障害と重度の知的障害が重複している障害です。移動や食事、入浴、排せつ、寝返りなどを自分一人ですることが困難なため、自宅で福祉サービスを受けたり、医療や福祉サービスを提供する専門施設に入所したりしています。これまでも議会において生活介護事業所の不足などが指摘されていますが、在宅での重症心身障害児・者への支援の実態、サービス拡充に向けた本市の取組状況を伺います。</p>

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 医療的ケア児等への支援について	<p>「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が昨年9月に施行されました。周産期先進医療の発展などにより医療的ケア児は増加傾向にあり、平成17年は約1万人、令和2年は約2万人とされています。法律の施行により、国や地方公共団体などは、医療的ケア児への支援が「努力義務」から「責務」になり、保育所や学校等の設置者は適切な支援体制の拡充などが求められることになりました。そこで、医療的ケア児等への支援拡充にあたり、実態把握の方策、ショートステイ（短期入所）先の確保や、保育、学校現場における医療的ケア児受入れの現状、また、インクルーシブ教育を踏まえた保育、学校、学童における体制整備、18歳到達後の医療や福祉サービスにつながるための配慮について伺います。</p>

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 選挙投票の課題について	1 投票環境の改善について	<p>1 選挙は主権者である国民がその代表を選ぶ民主主義の根幹である以上、投票率の低さは看過できるものではありません。先の君津市長選挙の投票率は48.95%、7月の参議院選挙では51.8%であり、半数近くが投票権を行使していない現状を重く受け止めなくてはなりません。一人でも多くの有権者が投票所に足を運ぶように取組を強化すべきです。本市の現状分析と投票率向上の取組について伺います。</p> <p>2 選挙の投票率は、おおむね年齢層が上がるほど高くなる一方、80代以降になると低くなる傾向があります。体の衰えで投票所へ足を運びにくくなるのが要因とみられますが、特に山間部では投票所の統廃合の影響も懸念されています。「十八歳選挙権」に対し、「八十歳選挙権」とでも言うべき問題で、郵便投票の基準に満たない移動困難者が増加しています。投票所への「足」として、無料のバスやタクシーを活用したり、移動投票車の導入などが広がっており、本市でも導入すべきと考えますが、見解を伺います。</p>
			2 主権者教育の推進について	<p>まちづくりにおいて、これからの社会を担っていく若い世代が政治を身近に感じ、政治への関心を高めることが何より重要です。識者は「投票率は地域事情にも左右され、向上の特効薬はない。若者を対象とした主権者教育を地道に続けることで、意識付けを図ることが重要だ」と指摘しています。平成28年に選挙権年齢が18歳に引き下げられ、主権者教育の必要性が急速に高まっています。高校での主権者教育は本格的に始まっていますが、文科省はこのほど小中学校向けの主権者教育指導資料を作成しました。これを踏まえ、本市の主権者教育の取組について伺います。</p>

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
2	7番 石上 墨 予定日時 12月2日(金) 11:00~11:45	1 子育て世代が 住みやすいまち について	1 子育て世代の負担軽減について	現在実施中の学校給食費無償化は、子育て世帯の負担軽減策として、非常に効果的な取組であると評価しますが、今後の方向性について伺います。また、現在、中学校3年生までの医療費を無償化していますが、対象を高校生まで拡大し、子育て世帯のさらなる負担軽減に寄与する施策の実施について所見を伺います。
			2 保育環境の整備・充実について	現在整備予定の(仮称)貞元保育園については、市の基幹保育園として、どのような機能や役割を担う施設となるのか伺います。また、共働きの子育て世帯が増加し、保育の果たすべき役割は非常に大きくなってきています。その中でもサービス業など、土・日曜日に働いている方々にとっては預ける場所がなく、夫婦間の休みを調整、または遠方の施設に預けて働いている家庭も少なくはありません。現在、本市で土・日・祝日に預かりができる施設はあるのか併せて伺います。
			3 子育て支援体制について	子育て中のパパ・ママに寄り添いサポートをする「きみつ赤ちゃん応援パック事業」がスタートしました。開始間もない事業ですが、現在の利用状況と利用者の反応について伺います。また、国の経済対策として、妊娠時から出産、子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済支援を一体として実施する事業を創設することが示されました。今後、同主旨の事業である赤ちゃん応援パックを国の事業とどのように整合性を図り、事業展開を図っていくのか伺います。
			4 子育て世代が住みやすい住環境整備について	中古住宅取得補助制度は、経済的にゆとりのないことが多い、子育て世代の住宅取得に役立つほか、空き家対策にもなる優れた施策であると認識していますが、現在までの利用状況について伺います。

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			5 民間活力導入のその後について	行政運営の効率化と併せ、サービスの適正な確保と質の向上を図る観点から、民間のノウハウ活用を進めてきています。直近では学校統合による空き施設の利活用を積極的に進めていますが、保育環境整備においても、待機児童の解消と耐震性の低い園舎の解消を目指し、民間活力を積極的に採用し、多くの運営を担っていただいています。来年度からは、南子安保育園と内箕輪保育園が新たに民間保育園としてスタートしますが、現在運営されている各民間保育施設の利用状況と運営状況について伺います。
		2 行政サービスの向上について	1 施設のインターネット予約について	本年9月より、スポーツ広場等の予約がインターネットからできるようになりましたが、利用状況と他施設への利用拡大についての考え方を伺います。
		3 持続可能な公共交通について	1 久留里線の今後について	国の動向等を受け、本年7月下旬に、JR東日本はローカル線の収支状況を初めて公表しましたが、衝撃的な赤字状況が数字として明らかになりました。コロナ禍による利用率低下などで鉄道各社の経営体力が低迷する中において、事業者も地域の方々に現状を理解していただくとともに、持続可能な交通体系について建設的な議論をしていくために、利用の少ない線区の経営情報を開示したとのこと。近隣市との連携した取組などが重要と考えますが、見解を伺います。
		4 財政運営について	1 今後の財政運営について	世界的に資源や原材料費・燃料費等が高騰し、物価高がしばらく続くとみられています。今後、本市では財政面の平準化を図りながら、多くの施設整備を計画的に進めていく予定ではありますが、円安も相まった今の状況が財政運営にもたらす影響は大きいものと捉えています。財政を運営していく上で捉えておくべきポイントと、今後の見通しについて伺います。

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
3	13番 船田兼司 予定日時 12月2日(金) 13:00~13:45	1 教育環境整備 について	1 学校施設の総点検の結果及び今後の対応方針について	市内小中学校の多くが老朽化してきており、壁面の亀裂、雨漏りや設備の不具合などが見受けられ、大規模改修を待たずに早急な対応が必要なものもあると考えます。このような中、学校施設の総点検を夏休み期間中に実施したと聞いていますが、その結果と今後の改善に向けた取組方針を伺います。
			2 施設整備について	周西小学校など、学校再編の計画に組み込まれていない老朽化した学校施設については、個別施設計画に基づき大規模改修工事や建て替えを行っていくとされていますが、今後の見通しについて伺います。
		2 土地利用の推進について	1 市街化区域内の土地利用について	立地適正化計画によって、都市機能を増進する市役所などの行政機能をはじめ、病院などの医療企業のほか、商業施設や金融機関などを君津駅から市役所周辺のエリアに、民間活力を導入しながら施設の導入を図っていく必要がありますが、市有地の売却を含めた検討について伺います。あわせて、市街化区域内の用途変更について伺います。

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 農業振興地域整備計画について	将来的に活用の見込まれる三直の君津インターチェンジ周辺、貞元地区について、アンケート調査の内容と計画の策定状況について伺います。
			3 農地法に規定する下限面積廃止について	農地法による農地の権利取得時の下限面積要件が廃止となる見通しと、その影響について伺います。
		3 安心安全なまちづくりについて	1 環境行政について	日本製鉄(株)東日本製鉄所君津地区における一連の事案について、その後の状況について伺います。
		4 公共施設の管理運営について	1 指定管理者制度の課題と今後の方向性について	本市では指定管理者制度を導入してから16年程度が経過していますが、一部の施設では特定の事業者しか応募がなく、長年管理運営されている状況で、住民へのサービスを効果的、効率的に提供できていないような施設も見受けられることから、制度の形骸化を防ぐためにも見直しが必要かと思えます。指定管理者制度を導入して見えてきた課題と今後の方向性について伺います。

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
4	18番 三浦道雄 12月2日(金) 14:00~14:45	1 市政運営につ いて	1 市長の政治姿勢について	<p>1 石井市長は、11月11日の令和4年第1回臨時会において、市長就任のあいさつを兼ね、市政運営の所信表明演説を行いました。2期目にあたっての所信は、君津市総合計画の内容等について語られるなど、決意のほどを感じ取りました。また、「日本一チャレンジする市役所」を目指すとのことでしたが、具体的にどのようなイメージを持っているのか伺います。</p> <p>2 現在も諸物価の高騰が続いており、庶民の暮らしは大変です。「消費税5%引下げの声、インボイス制度は中止せよ」の声が広がっていますが、市長はどのように捉えているのか認識を伺います。</p> <p>3 危険なオスプレイが木更津基地に飛来してきましたが、私たち君津市民には何の情報もなく突然飛来し、飛行訓練をしています。市長はオスプレイ問題をどのように捉えているのか認識を伺います。</p>
		2 福祉・医療行 政について	1 高い国民健康保険税の大幅引下げについて	<p>私は毎議会、高い国民健康保険税の引下げを求めてきました。それは、全国知事会が国に対し、市町村国保への1兆円の公費負担増を求めていることの本質的内容が理解できたからです。これまでの学習的議論の中で市当局とも共通認識になっていると思いますが、その後の引下げに向けた動向について伺います。</p>

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 後期高齢者医療制度について	後期高齢者医療制度が改悪され、今年の10月から200万円程度の収入のある高齢者の窓口負担が原則1割だったものが2割負担へと倍化されましたが、この件についてどのような認識を持っているのか伺います。
			3 子どもの医療費助成制度について	子ども医療費の無償化を高校卒業まで実施することを求めてきましたが、どのように検討されているのか伺います。
		3 教育行政について	1 学校給食費の完全無償化について	学校給食費の無償化が来年3月まで実施されることは承知していますが、令和5年度以降はどうなるのか伺います。
		4 環境行政について	1 新井総合施設株式会社の動向について	最近、日々のダンプカーの搬入台数が10台程度であり、大変少ないと感じています。現在の処分場の搬入・稼働状況及び第3期増設工事の進捗状況について伺います。

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
5	11番 野上慎治 予定日時 12月5日(月) 10:00~10:45	1 「ひとが集い 活気があふれる まち」のための 施策について	1 コミュニティ再生について	地域においては、自治意識の低下とともに自治会の加入率が低下し、地域住民のつながりも弱くなっています。地域を活性化させ、地域住民のつながりを再構築する取組が必要です。石井市長は、「きみつ元気プランver. 2」において「コミュニティの再生を目指し地域運営協議会を設立し、市民と行政の新たな協働を開始する」と述べていますが、どのように進めていかれるのか伺います。
			2 関係人口の増加について	関係人口を増加させる取組として「きみつ元気プランver. 2」には「観光資源の魅力を高め、シティプロモーションなどにより来訪者を拡大」とありますが、その具体的な施策について伺います。また、来訪者が増えても、お金を地域で使ってくれなければ、地域経済は活性化しません。そのための施策を伺います。
			3 ふるさと納税の推進について	近年、本市のふるさと納税額が減少傾向にあります。新規の寄附者の獲得やこれまで寄附していただいた方々に、継続して寄附していただくことが大切であると考えますが、そのための改善策について伺います。また、県内初の取組として、9月に本市のゴルフ場にふるさと納税ができる自販機を設置しましたが、その効果について伺います。

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			4 地域企業と都市部人材のマッチングについて	金融庁は「地域企業経営人材マッチング促進事業」によって地域金融機関の人材紹介機能を強化し、都市部大企業から、転職や兼業・副業、出向といった様々な勤務形態を通じて地方中小企業で働く人の流れの創出を目指しています。都心から約1時間で来られる本市は、兼業や副業をやりやすく、一定数の企業も存在します。また、自然環境にも恵まれ、自然の中で働きたいというニーズに合致しています。行政としてもこの事業に積極的に関わらるべきと考えますが、見解を伺います。
		2 「幸齢社会」の実現について	1 市民活動、ボランティア活動の推進について	人生100年時代を迎えつつありますが、老後に希望が持てなければ、人々は不安を抱えたまま歳を重ねてしまいます。新たな人生モデルを提示し、その実現に向けて取組を強化すべき時です。また、本市には会社勤めを終えた有為な人材が多数おられます。その方々の豊富な知識・経験は市にとっても貴重な人材資源ではありますが、十分に活かされているとは言えません。そこで各企業、団体と連携し退職後の人生モデルを示し、市民活動・ボランティア活動に取り組む市民を倍増させるような取組が必要と考えますが、見解を伺います。

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 健康寿命を伸ばすための取組について	健康で様々な活動ができることは、「幸齢社会」の実現のために重要な要素です。本市ではきみつ健康体操等の健康増進事業を実施し、市民の健康づくりに取り組んできたところですが、近年オーラルフレイル予防の重要性が認識されています。オーラルフレイル予防に関する本市の取組について伺います。
			3 認知症への対応について	2030年には、認知症の方は830万人に達すると見込まれており、認知症の方々が身の回りに多くおられる社会になります。その中で、認知症の方々の尊厳が守られ、希望を持って暮らしていける共生社会の実現が急務です。そのためには、認知症に対する誤解や偏見を是正し、正確な理解を深め、社会全体で支え合う仕組みづくりが必要ですが、本市の取組と課題について伺います。

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
6	9番 高橋健治 予定日時 12月5日(月) 11:00~11:45	1 児童生徒の教育環境について	1 児童生徒の登下校時の負担軽減について	2018年9月、文部科学省は各地の教育委員会などに「児童生徒の携行品に係る配慮について」という事務連絡を出しました。いわゆる「置き勉」を認める画期的なもので、当時は大きなニュースになりました。この中では、「日常的な教材や学習用具等について」という項目で、「宿題で使用する教材等を明示することにより、家庭学習で使用する予定のない教材等について、児童生徒の机の中などに置いて帰ることを認めている」と明記されていますが、これについての考え方や現状について伺います。
		2 地域コミュニティの活性化について	1 公民館等の整備について	地域コミュニティづくりを進める上で、地域の核となる公民館等の整備は重要です。整備を進めている旧秋元小をはじめ、それ以外の小糸、周南、小櫃の各公民館の施設整備も住民の期待は大きく、一刻も早く実現に向けて推進していくことはもとより、地域ごとの特色や現状、また人口減少や人口構成の変化など本当に必要とされる機能などが変化しています。市民の声に耳を傾けることは重要ですが、市として、それぞれの公民館の将来像、イメージをしっかりと持ち、それを基本軸として整備を進めることが重要と考えますが、整備する上での基本方針について伺います。

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 デジタル技術を活用したサービスについて	1 マイナンバーカードについて	<p>マイナポイントの付与対象となるマイナンバーカードの申請期限が、12月末までとなっており、全国でマイナンバーカード取得に向けた普及促進の取組が行われています。市長は、所信表明で、デジタル技術の活用により、利便性と快適性を高める「デジタル田園都市」の実現を目指すとありましたが、デジタル田園都市の実現のためには、マイナンバーカードの普及は欠かすことのできないものと考えます。市民一人ひとりが、デジタル技術を意識せず使用し、誰もが快適に暮らせる市となるため、その第一歩となるマイナンバーカードの普及促進策及び今後の活用について伺います。</p>
			2 デジタル技術を活用した防災対策について	<p>新たな君津市総合計画には、避難所の混雑状況等を迅速に伝達・共有するため、デジタル技術を活用したシステムの整備について、調査・研究を行うとあります。災害時、市民の安全確保に役立てる一つの方法としてチャットボット活用による行政における負荷軽減や避難行動要支援者の安否確認を支援するための機能を取り入れる等、先進技術を活用することで、マンパワー不足を補い、防災力を高めることが期待できます。幅広い調査・研究を行い、防災・減災に対してよりよい体制づくりが必要と考えますが、見解を伺います。</p>

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		4 火葬業務の維持管理について	1 上総聖苑について	木更津市・君津市・富津市及び袖ヶ浦市で共同整備を進めてきた木更津市新火葬場「きみさらず聖苑」が12月1日に供用が開始されます。これに伴い富津聖苑は11月30日をもって供用を終了します。今後はきみさらず聖苑または上総聖苑を利用するわけですが、上総聖苑の設備の現状と更新等をどのように考えているのか、併せて使用期間の考え方も伺います。
		5 地域振興について	1 久留里地区について	10月1日に久留里観光交流センター内に「生きた水久留里酒ミュージアム」がオープンしました。久留里地区は、千葉県内で唯一「平成の名水100選」に選ばれており、多くの酒蔵が並んでいます。ミュージアムには現在、8つの蔵からなる「かずさ八蔵」の酒だるや酒瓶が展示されているほか、有料試飲もできるコーナーも用意されるなど、新スポットとして観光客を呼び込むことが期待されていますが、駅前に観光バス等の駐車場がないため集客に不安があります。久留里地区の地域振興を考えた際に駐車場の問題は大きいと考えますが、見解を伺います。

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
7	14番 下田 剣吾 予定日時 12月5日(月) 13:00~13:45	1 子どもたちのための学校統合について	1 学校統合の検証について	子どもたちのための学校統合が進んでいますが、統合によって減った支出、また跡地活用によって増えた収入などがあるはずで す。生み出された財源はそもそもの計画に基づき、子どもたち、 教育現場のために使われるべきだと考えますが、財政上の検証 と、実際に教育の充実に使われた費用についてお聞きします。
			2 脱炭素社会を実現するために	1 本市の再生可能エネルギーの現状について
		2 価格が高騰する肥料の地産地消の取組について		ウクライナ危機などで原材料価格等が高騰し、農業者が困って います。下水道由来の汚泥、養鶏場や牧場、養豚場のフン、給食 調理場の残さなどを活用し、地産地消の肥料を作る、あるいは関 連する民間企業の公募や、農業者とのマッチングに取り組むこと が、農業支援だけでなく、脱炭素社会にもつながる重要な政策に なると提案しますが、見解をお聞きします。

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 公共施設、用地の適正な管理について	1 個別施設計画の実施状況について	大きな予算が必要となる建て替えや大規模改修、そのための計画策定、検討などが個別施設計画どおりに行われるように公共施設のマネジメントは行われているのか、また、その実施率をお聞きします。
			2 市が借りている土地の解消について	平成24年の決算審査特別委員会で、借上料の累計が14億円にのぼる借地について、その解消や改善を多くの議員が求めました。それから10年が経ち、改善は進んだのかお聞きします。
		4 若者、子育て支援について	1 保育士不足対策と多子世帯への支援、助産院について	君津市は子育て支援が充実していると考えていましたが、木更津市では保育士不足対策として様々な取組を行っています。本市においても保育士不足は課題であり改善をお願いしてありますが、対策について見解をお聞きします。また、多子世帯への支援の改善、助産院の活用も必要だと考えますが、見解をお聞きします。
			2 木更津看護学院に在籍していた市民への支援について	新聞報道があった木更津看護学院と本市の関係についてお聞きします。また、看護師不足は市民の安心安全のためにも解決すべき重要な課題であり、看護を志す学生をしっかりと守り、支援することも大切だと考えます。最低限の措置として、退学した市民が希望する看護の道に戻れるよう、何らかの支援をすべきと考えますが、見解をお聞きします。

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		5 消防団員と家族を支援するために	1 操法大会の中止、改善について	<p>昨年の国の「消防団員の処遇等に関する検討会」で、「操法大会を前提とした訓練が大きな負担となり、幅広い住民の消防団への参加の阻害要因となっている」とし、「出場隊を輪番制にすること」や「順位をつけない発表会形式として過度な競技性を抑止する」という最終報告が出されました。例えば山形県では山形市をはじめとするほとんどの市町村が操法大会を廃止、中止するなど、全国に操法大会見直しの動きが広がっています。しかし、平成25年の消防団員アンケートで「操法が負担」という結果を受けても、本市の操法大会は続いています。令和3年9月議会で提案したネットを活用した消防団員アンケートの結果、団員は操法大会についてどう考えているのかお聞きします。また、市民を守るための消防技術を消防団員が身に付けるためには、消防職員による計画的で適切な指導が重要だと考えます。例えば過去の操法大会の練習において、そうした訓練体制が充実していた分団と、消防職員がほとんど関わらなかった分団ではどういった状況の違いがあったのかお聞きします。また、それらの消防団への指導は職務として行われたのか、法的整理をお聞きします。</p>
		6 清和地区の大型車の増加について	1 ダンプカー等の大型車の交通安全対策について	<p>周南地区での大型車の交通問題は、関係者のご努力により大きく改善されました。一方で清和地区から富津市へ抜ける道路では、ダンプカーなどの大型車が増加し、歩行者や車を運転する市民が怖い思いをしているとのご連絡をいただいています。改善を求めますが、見解をお聞きします。</p>

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
8	19番 須永 和 良 予定日時 12月5日(月) 14:00~14:45	1 公用車のカー シェアリング導 入について	1 現状の課題について	<p>本市では200台を超える公用車を保有していますが、その管理運用には多額の予算と労力をかけています。そこで現状の課題について3点伺います。</p> <p>1 公用車の整備費など維持管理に年間いくらの費用がかかっているのか伺います。</p> <p>2 車検切れの車の使用など過去10年にどのような管理上の不手際があったか伺います。</p> <p>3 公用車の稼働率はどの程度なのか伺います。</p>
			2 カーシェアリング導入のメリットについて	<p>大阪府箕面市では「市民と市役所のカーシェアリング」と題し、市はカーシェアリング事業者の法人会員となり、公用車の管理経費削減と環境負荷の軽減に取り組んでいます。東京都狛江市でも、狛江市役所本庁舎駐車場において公用車利用を前提とした民間会社のカーシェアリングサービスを導入しています。本市でも導入に向け検討すべきと考えますが、導入のメリットについて見解を伺います。</p>

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		2 修学旅行(宿泊学習等)の無償化について	1 現状の課題について	<p>宿泊学習等は文科省の教育課程として位置づけられています が、公費ではなく保護者負担金で実施しているため様々な問題点 が生じています。これらの問題を解消する時期に来ていると思っ ていますが、現状の問題点について3点伺います。</p> <p>1 修学旅行の保護者負担金について、最も高い学校と最も低い 学校の金額を伺います。あわせて、修学旅行・宿泊学習の費用 の総額を伺います。</p> <p>2 市内の中学校の宿泊学習で起きた食中毒のその後について伺 います。関連して、質の確保という観点から、競争入札であれ ば最低制限価格を設けることができますが、現状はどうなっ ているのか伺います。</p> <p>3 公務員である学校長が個人名で旅行代理店と契約することに コンプライアンス上の問題はないのか伺います。</p>
			2 修学旅行等は無償化することによるメリッ トについて	<p>子どもたちや保護者、また教育現場で働く人のためにも宿泊学 習等は公費で負担し、競争入札により公平性と質の確保をすべ きと考えます。公費負担による無償化がもたらすメリットにつ いて市の見解を伺います。</p>

令和4年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 公文書の適切な管理について	1 公文書の取消しについて	公文書の取消しとはどのような場合にどのような規則で行われるのか伺います。
		4 予算編成における歳入の考え方について	1 公共施設整備のための確実な歳入の確保について	老朽化した公共施設の更新費用の確保は本市にとって最大の課題であることは共通の認識であると思います。この費用を捻出するためには、施設の売却・賃貸で得た収入や電気代を削減した金額など、施設の管理運用に関連して得た金額を確実に施設のために使えるように見える化させるべきだと思いますが、見解を伺います。
		5 君津駅周辺の空洞化と対策について	1 駅周辺の現状と今後予定されている大型施設の撤退について	君津駅周辺のホテルや大型施設の撤退が目につくようになり、空洞化が進んでいるように思えます。商業施設等の現状と今後の動向について、また市の対策について伺います。